

公民館だより

令和3年12月17日発行
豊丘村公民館

公民館事業のご案内を、ラインやツイッターでホームページ同様にしてお伝えしております。公民館の情報をいち早く広くみなさまに知っていただくように開設しておりますのでご登録をお待ちしております。



ホームページ



ライン

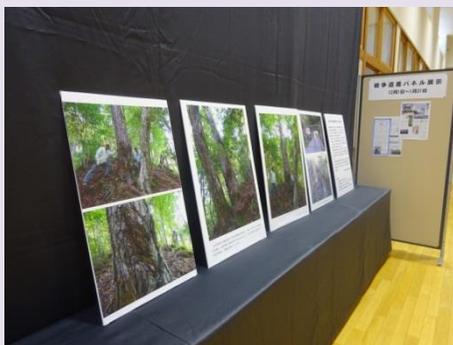


ツイッター

豊丘村に残る戦争遺産「松ヤニ採取木」パネル展示 ゆめあるて オープンスペース

戦争末期の昭和十九年、南方からの原油の輸入が困難となった日本は、松の根や脂から燃料を得ようとなりました。そのため、松の幹に大きく傷をつけて松脂を採ったり、枯れた松の根を掘って、油（松根油）を取り出すことが全国各地で行われました。

豊丘村の松脂採取木は、大乘坊の山中に一本だけ残っていました。戦時中、村に残っている婦女子や老人・子どもを動員して盛んに行われていたようです。この松は、当時の様子を今に伝える生き証人です。現地に看板を立て保護・保存を求める声もありましたが、現地がめったに人の訪れない場所であることや急斜面で大変危険であること等を考慮して、この木の存在を知らせるパネルを作成し、展示しております。（1月下旬まで）



人権啓発映画 鑑賞会 開催

「ぼけますから、よろしくお願いします。」

1月12日（水）（1時間42分）

交流学習センター ゆめあるて 大ホール

昼間の部：13時20分～（公民館学習会と兼ねます）

夜間の部：19時～

- *申し込みは不要です。
- *5分前に着席してください。
- *マスク等、日常のコロナ対策をされてお越しくください。



母87歳認知症。父95歳初めての家事。そんな夫婦の日常をひとり娘が、監督、語り、カメラを回したドキュメンタリー映画です。この映画から、夫婦の形、認知症になったからこそ気づけたことや得たこと、親子の関わり、高齢者への虐待などに向き合うことができるヒントがあるかと思えます。

令和元年度 文化庁映画賞、文化記録映画大賞受賞作品